

2004年2月17日
株式会社アイ・アール・アイ コマースアンドテクノロジー
レスポンス編集部

携帯クルマネージャー



**2004年1月度のe燃費分析結果を発表
《50PS～ハイパフォーマンスカーランキング》**

株式会社アイ・アール・アイ コマース アンド テクノロジー (代表取締役 宮川 洋、本社 東京都新宿区)は、運営する携帯端末向けマイカー情報管理サービス『e燃費』<<http://e-nenpi.com/>>の2004年1月度における燃費データベース分析結果をまとめました。

《e燃費サービスとは》

給油量と走行距離をiモードなどの携帯電話から入力し、燃費をオンライン管理するサービス。25万ユーザーの燃費を車種ごとにまとめた平均値を『e燃費』と呼んでおります。

《e燃費の目的》

現実の燃費の実測値である『e燃費』を、クルマの経済性や環境適応度の指針として広めることで、環境にやさしいクルマの普及・開発を啓蒙していきたいと考えております。

今月の特別ランキングは、50PS～ハイパフォーマンスカーランキングです。新型『レガシィ』が9.2km/Lで1位となりました。またスバル車が上位6位までを独占するなど、このクラスでの燃費性能を証明しました。そのほか、三菱『ランサーエボリューション』、マツダ『RX-8』などの人気車種もランクインしています。

また総合ランキングでは、先月に引き続きホンダ『インサイト』が20.0km/Lで1位、続いてトヨタ『プリウス』、スズキ『ツイン』が僅差で並んでいます。

過去のe燃費ランキングについては、パソコンで<http://e-nenpi.com/>にアクセスし、『ランキング』コーナーをご参照ください。また『デイリーニュースランキング(無料メールマガジン)』では、毎週月曜日にe燃費ランキングを100位まで紹介しています。このメールマガジンは<http://response.jp/members/>からご登録いただけます。

e燃費は現在、ビジネスモデル特許を申請中です。そのライセンスに基づき、自動車メーカーや用品メーカー、損害保険会社、石油元売り会社、カーナビメーカーなどへのシステム提供、データ提供などを通じて、e燃費システムを広く普及させていく所存です。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社IRI コマース&テクノロジー レスポンス編集部 佐藤 三浦
電話番号 03-5909-3558 FAX 番号 03-5909-3562
mailto:edit@response.jp

1 月度『e燃費』分析結果概要

分析概要	
分析期間	1月1日～1月31日
1月末時点の延べ登録ユーザー数	25万2104人
1月末時点の総登録型式数	4525種類
1月中の延べ給油記録数	8万1478記録

【分析基準】

e燃費が発表する燃費データは、全国のe燃費ユーザーの燃費データを各型式ごとに集計したものです。しかしそれらのデータの中には、入力ミスなどによる極端な数値、非現実的な数値が混在しています。それらを除外するために、給油量、走行距離などに一定の基準を設け、それをクリアしたデータのみを集計しています。

統計的に十分なデータを確保できた車種のみを発表していますので、ユーザー数が少ない車種や信頼区間()の幅が大きすぎる車種については、ランキングの対象から外れています。またe燃費における車種は、国土交通省登録の型式を基準とし、燃費に大きな影響を与えるトランスミッションの種類、過給器の有無で区別しています。

また、e燃費の車種別燃費データの信頼性を表すための指標として、それぞれの車種の信頼区間と標本分散()の値を参考値として表示しました。「信頼区間」とは、その車種のe燃費データの信頼性を端的に示す数値、標本分散とは同一車種データ内の燃費記録の散らばり具合を示しています。詳しくは以下の注釈文をご一読ください。

信頼区間

e燃費の平均値と、実際に世の中を走っているクルマの本当の燃費の平均値に違いがあると仮定します。そのことを踏まえて、信頼区間とは、e燃費の平均値と本当の平均値が、一定の確率(信頼係数といい、ここでは95%になっています)で同じ区間に入る場合の、その上限(下限)を求める手法です。例えば総合ランキングトップのホンダ『インサイト』(ZE1)の場合、不整データを排除したデータの平均値は20.0km/Lですが、世の中を走っているすべてのインサイトの燃費を平均すると、95%の確率で 20.0 ± 1.9 km/Lの中に含まれる、ということになります。

標本分散

標本分散は、標本データの『ばらつき』の度合いを表します。たとえば、どんな運転をしても燃費の変動が少ないクルマと、運転状況によって燃費が大きく変わるようなクルマのふたつの車種があったとします。仮に、これらふたつの車種の平均値がまったく同じであったとしても、データの分布はかなり異なっていることが想像されます。

どんな運転をしても燃費が一定のクルマならば、データは平均値付近に一点に集中しているでしょうし、運転の仕方によって燃費が大きく変わるクルマならば、データは薄く広く散らばっているかもしれません。このように、おなじ平均値にもかかわらず分布が異なるケースをあらわす場合には、散らばりの尺度を用いなければなりません。分散は、その散らばりの度合いをあらわすものです。値が小さいほど、データは平均値付近に集中しています。

特別ランキング

《50PS～ハイパフォーマンスカーランキング》

最大出力が250PS以上の現行車種ランキングとした。

新型レガシィが1位となり、上位6位までをスバル車が独占。このカテゴリでの燃費性能を証明した。

マツダRX-8が7.0km/Lで18位にランクイン。RX-7の同月度の燃費5.4km/Lから30%向上している。

順位	メーカー名 車名	発売 時期	排気量 ギア	過給器	e燃費 95%信頼区間	カタログ燃費 (10・15モード燃費)	カタログ燃費 達成率	標本 分散	型式
1	スバル レガシィツーリングワゴン GT	03/5	2000cc MT		9.2km/L ±0.8km/L	12.0～13.0km/L	70～77%	1.8	BP5
2	スバル インプレッサスポーツワゴン WRX	00/8	2000cc MT		9.1km/L ±0.4km/L	11.8km/L	77%	0.7	GGA
3	スバル レガシィB4 GT	03/5	2000cc MT		9.0km/L ±1.2km/L	12.0～13.0km/L	69～75%	2.2	BL5
4	スバル インプレッサ WRX	00/8	2000cc MT		8.9km/L ±0.5km/L	11.8km/L	75%	2.2	GDA
5	スバル インプレッサスポーツワゴン WRX	00/8	2000cc AT		8.4km/L ±0.9km/L	11.4km/L	74%	2.0	GGA
6	スバル インプレッサ WRX	00/8	2000cc AT		8.3km/L ±1.1km/L	11.4km/L	73%	2.2	GDA
7	日産 スカイライン	01/6	3000cc AT	-	8.2km/L ±1.4km/L	11.6km/L	71%	1.8	HV35
8	日産 フェアレディZ	02/7	3500cc MT	-	8.2km/L ±0.7km/L	9.7km/L	85%	1.2	Z33
9	スバル レガシィツーリングワゴン GT	03/5	2000cc AT		8.1km/L ±0.5km/L	12.0～13.0km/L	62～68%	3.1	BP5
10	スバル レガシィB4 GT	03/5	2000cc AT		7.9km/L ±1.3km/L	12.0～13.0km/L	61～67%	4.3	BL5
11	日産 スカイラインクーペ	03/1	3500cc MT	-	7.9km/L ±1.5km/L	9.3km/L	85%	2.0	CPV35
12	スバル レガシィワゴン/アウトバック 3.0R	03/9	3000cc AT	-	7.8km/L ±1.2km/L	11.6km/L	67%	2.4	BPE
13	スバル インプレッサWRX STi	00/10	2000cc MT		7.6km/L ±1.2km/L	10.4km/L	73%	1.6	GDB
14	スバル レガシィB4 3.0R	03/9	3000cc AT	-	7.6km/L ±0.7km/L	11.6km/L	66%	0.6	BLE
15	BMW M3	01/10	3200cc MT	-	7.5km/L ±1.9km/L	8.3km/L	90%	2.4	BL32
16	三菱 ランサーエボリューション VII/VIII	01/2	2000cc MT		7.5km/L ±0.3km/L	9.6～9.7km/L	77～78%	1.7	CT9A
17	トヨタ カルディナGT-FOUR	02/9	2000cc AT		7.3km/L ±1.0km/L	10.6km/L	69%	3.4	ST246W
18	マツダ RX-8	03/4	RE654*2cc MT	-	7.0km/L ±0.3km/L	10.0km/L	70%	1.3	SE3P
19	トヨタ マークII iR-V/ヴェロッサ VR25	00/10	2500cc MT		7.0km/L ±0.8km/L	9.8km/L	71%	1.4	JZX110
20	日産 エクストレイルGT	00/10	2000cc AT		7.0km/L ±0.5km/L	9.5km/L	74%	0.4	PNT30

同じ型式でも年式や装備、ボディタイプによって10・15モード燃費に幅がある場合がある

レギュラーランキング

1 月度総合ランキング

・ホンダ『インサイト』が 20.0km/L で 1 位。続いてトヨタ『プリウス』、スズキ『ツイン』と先月と同様のトップ3 となった。
 ・トランスミッション別では、MT が 14 台、CVT が 5 台、AT が 1 台となった。

順位	メーカー名 車名	発売 時期	排気量 ギア	過給器	e燃費 95%信頼区間	カタログ燃費 (10・15モード燃費)	カタログ燃費 達成率	標本 分散	型式
1	ホンダ インサイト	99/11	1000cc CVT	-	20.0km/L ±1.9km/L	32.0km/L	63%	6.4	ZE1
2	トヨタ プリウス	03/9	1500cc CVT	-	19.1km/L ±1.9km/L	30.0~35.5km/L	54~65%	8.5	NHW20
3	スズキ ツイン ガソリンA	03/1	660cc MT	-	19.0km/L ±1.9km/L	26.0km/L	73%	8.4	EC22S
4	スバル ヴィヴィオ	92/3	660cc MT	-	17.2km/L ±1.0km/L	20.5~21.5km/L	80~83%	2.1	KK3
5	トヨタ プリウス	00/5	1500cc CVT	-	17.1km/L ±1.1km/L	29.0~31.0km/L	55~58%	5.1	NHW11
9	スズキ セルボモード	91/9	660cc MT	-	17.0km/L ±1.9km/L	19.0~23.0km/L	74~89%	3.3	CN22S
6	MCC スマートK	00/12	600cc MT	-	16.6km/L ±1.9km/L	19.0km/L	87%	9.2	MC01K
8	ホンダ トゥデイ/ライフ	93/1	660cc MT	-	16.5km/L ±1.9km/L	20.0~22.5km/L	73~83%	17.1	JA4
9	ダイハツ ムーヴ	95/8	660cc MT	-	16.1km/L ±1.4km/L	18.2km/L	88%	1.3	L602S
10	トヨタ ヴィッツ	99/1	1000cc MT	-	15.9km/L ±1.9km/L	21.5~24.0km/L	74~82%	6.8	SCP10
11	スズキ アルトワークス	91/09	660cc MT	-	15.9km/L ±1.3km/L	17.0~18.0km/L	88~94%	2.1	CR22S
12	スズキ ワゴンR	93/9	660cc MT	-	15.6km/L ±1.7km/L	17.0~21.0km/L	74~91%	5.4	CT21S
13	スバル ヴィヴィオ	92/3	660cc CVT	-	15.4km/L ±1.4km/L	18.8~20.5km/L	75~82%	5.6	KK3
14	マツダ AZ-1	92/10	660cc MT	-	15.1km/L ±0.9km/L	18.4km/L	82%	0.6	PG6SA
15	トヨタ プリウス	97/12	1500cc CVT	-	14.7km/L ±1.1km/L	28.0km/L	53%	5.1	NHW10
16	スズキ ワゴンR	98/10	660cc MT	-	14.6km/L ±1.5km/L	18.8~19.4km/L	75~77%	4.5	MC21S
17	ダイハツ オブティ	92/1	660cc MT	-	14.6km/L ±1.5km/L	21.0~24.0km/L	61~70%	1.4	L300S
18	スバル ヴィヴィオ	92/3	660cc MT	-	14.5km/L ±1.5km/L	18.2~19.0km/L	76~80%	5.3	KK3
19	トヨタ カローラフィールダーX	00/8	1500cc MT	-	14.5km/L ±0.8km/L	18.0km/L	81%	1.4	NZE121G
20	ダイハツ ミ	98/10	660cc AT	-	14.5km/L ±1.5km/L	18.0~27.5km/L	53~81%	5.9	L700S

トランスミッションは、手動有段式・クラッチレス有段式をMT、トルクコンバーター有段式をAT、ベルト式その他の無段階式をCVTとした。

薄い網掛け部分は新車で購入可能なモデル

同じ型式でも年式や装備、ボディタイプによって10・15モード燃費に幅がある場合がある

e燃費が位置情報に対応しました

e燃費（正一版）で携帯電話の位置情報取得機能に対応し、給油記録を詳細な位置情報とともに記録できるようになりました。

そのほかにも待受iアプリ『e燃費ブラウザ』、ニュースの配信など、リッチコンテンツにも対応し、今後も進化しつづけます。

e燃費がサクサク使える待受アプリ『e燃費ブラウザ』

150種類以上から選べるクールな待受画像に、カレンダー機能はもちろんニュース配信やリアルタイムガソリン価格など。もちろんe燃費入力やe燃費グラフなどの機能もアプリならではのグラフィックとスピードで実現。

ニュースは待受サイズ画像とともに最速配信

レスポンスで配信しているニュースを待受サイズの画像つきで携帯電話向けに配信、1日30本以上のクルマニュースを携帯で提供します。

e燃費のご利用方法

iモード

メニューリスト 趣味 クルマ/バイク 『e燃費』

ポータフォン ライブ!

メニューリスト 趣味・レジャー クルマ・バイク 『e燃費』

e燃費の概要

携帯電話で燃費をオンライン管理

給油時に走行距離や給油量、ガソリン代などを携帯から入力すると、燃費をグラフ化して表示し、消耗品の交換時期を自動計算します。また、車種別やメーカー別、都道府県別の燃費ランキングなどを閲覧できます。

マイカー情報を一括管理「マイカーマネージャー」

走行距離と経過時間に連動して、オイル交換時期、タイヤの減り具合などを自動計算してお知らせ。そのほか、車検や免許更新時期なども自動通知。うっかり免許を失効してしまうことありません。

リアルタイムガソリン価格

燃費データからガソリンの購入価格を抽出し、全国47都道府県別に平均したリアルタイムガソリン価格動向。ドライブ前にガソリンの安い地域を調べたり、給油前に価格相場を確認することができます。

アプリイメージ



ニュースイメージ

ニュース写真

「スポーツ」グレード
 「スポーツ」グレード
 2.4リットルMIVECエンジン
 INVECS-II 4AT

ニュースを読む

[1] 次のニュースへ
[2] ニュース一覧へ
[0] メインメニュー

株式会社アイ・アール・アイ コマース アンド テクノロジー<<http://www.iri-ct.co.jp/>>について

株式会社インターネット総合研究所（本社 東京都新宿区、代表取締役所長 藤原 洋、東京証券取引所マザーズ4741、略称 IRI）の100%出資子会社として2000年4月に設立されました。電子商取引サービスのシステム構築・運用に関わる技術支援のほか、ブロードバンド総合情報サイト『RBB TODAY』<<http://www.rbbtoday.com/>>を運営し、ブロードバンド環境の啓蒙・普及促進に貢献しています。

レスポンス<<http://response.jp/>>について

レスポンスは、月200万ページビューと約5万人のメール会員を持ち、ヤフーなどの大手ポータルサイトへの記事配信も行う自動車関連最大級のコンテンツサイトです。「いま」の自動車ニュースを伝えつつも、クルマを取り巻く環境、自動車ビジネスの変化、そして「次の市場をリードする新しいクルマの商品価値とは何か」を深く掘り下げます。